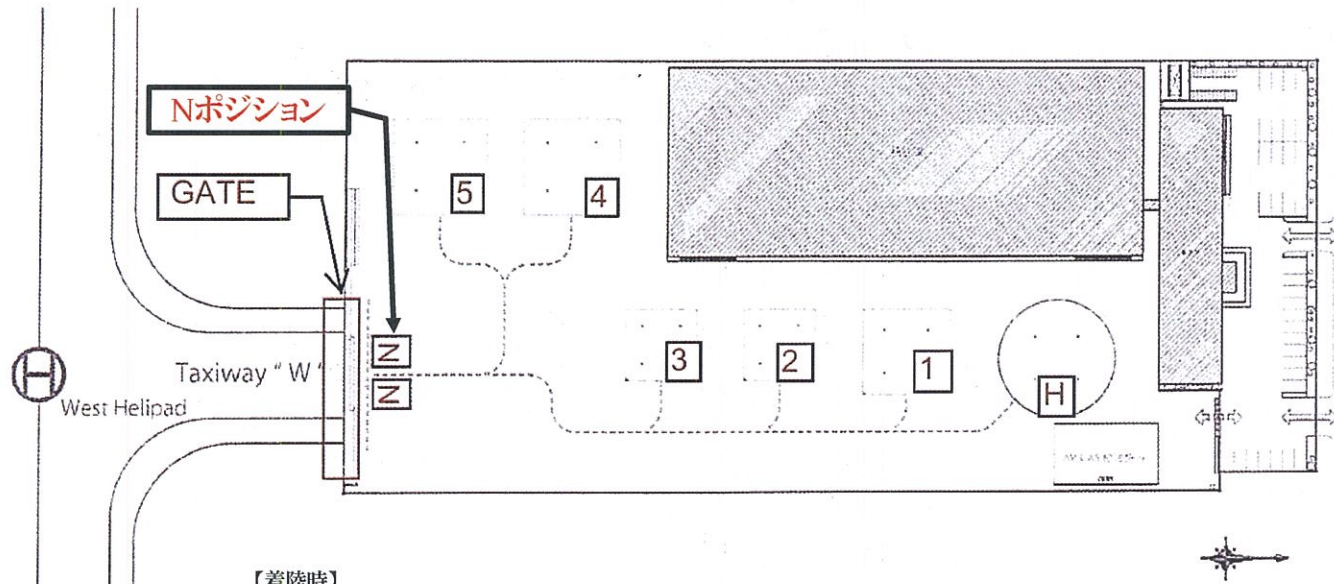


学校法人ヒラタ学園神戸エアセンター施設利用について



【着陸時】

- ① 神戸空港10nm前後でヒラタフライトサービス「周波数129.8Mhz」にポジションレポートを行って下さい。  
[ゲート開閉の準備をするため、到着予定時刻の通報をお願いします。]
- ② 到着後、神戸TWRへヒラタエプロンに入る旨を伝えて下さい。  
ATC例：「Request taxi to “ヒラタ エプロン”」
- ③ 神戸TWRから受けた指示により地上走行し、ゲートまで進んで下さい。  
“N”ポジションでヒラタフライトサービスにコンタクトし指示に従って下さい。  
(“N”ポジションまで神戸TWRの周波数を聴取して下さい。)
- ④ ゲートが開いていない場合、ゲート前で停止しヒラタフライトサービスにコンタクトして下さい。
- ⑤ エプロン内進入御、地上誘導員の指示に従い地上走行して下さい。  
～ 注意 ～  
\* エプロン進入時、ゲートが完全に開いている状態にあるか、機長は必ず目視確認の上、エプロンに侵入して下さい。

【離陸時】

- ① エンジンスタート後、駐機スポット上でヒラタフライトサービス「周波数129.8Mhz」にコンタクトし“N”ポジションまでの地上走行許可を得る。“N”ポジションまでの周波数を聴取して下さい。
- ② エプロン内、“N”ポジションまで進み、“N”ポジションで停止、神戸TWRにコンタクトし、地上走行の許可を得た後、誘導路への侵入をして下さい。  
～ 注意 ～  
\* “N”ポジション進入時、ゲートが完全に開いている状態にあるか、機長は必ず目視確認の上、誘導路へ進入して下さい。  
\* “N”ポジションは弊学園施設内にあります。許可を得ていない場合、誘導路上での停止は他機の妨げになりますので、ご注意ください。

T3

# KOBE AIR CENTER 施設使用届

学校法人ヒラタ学園 航空事業本部 御中

平成 年 月 日

住所

氏名又は名称

連絡先

KOBE AIRCENTER 施設を利用したいので、次のとおり届け出ます。

利用施設	1. エプロン      2. 給油施設      3. 格納施設      4. CIQ 施設			
利用日時	着陸	月 日 時 分	離陸	月 日 時 分
	エプロン利用時間		時 分	～ 時 分
利用目的	1. 格納 2. 整備 3. 給油 4. CIQ 5.その他 ( ) 6. 神戸空港エプロンへの地上走行 7. 神戸空港エプロンからの地上走行			
利用機情報	型式	国籍登録記号 1. JA 2. N		
	最大離陸重量	トン	1. 常駐機 2. 外来機	
		**ジェット機は騒音値の記入をお願いします。 EPN db		
飛行経路	～ 神戸空港 ～			
搭乗者名			乗降人員	乗 人 降 人 (乗組員を除く)

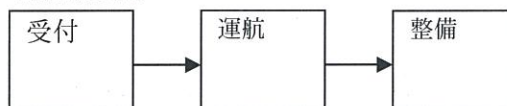
着陸回数	回	1. 即時納付 (空港管理事務所にてご精算) 2. 立替 (弊社にてご精算)
給油	1. JET A-1 2. AVGAS	1. FULL 2. 0 1. 飛行前 2. 飛行後
支払方法	1. 現金 2. クレジット	
その他 (要望等)		

\*\* KOBE AIRCENTER 施設内で発生した損害の賠償請求は一切行いません。

\*\* 使用料及び施設利用で発生した請求には遅滞なく支払に応じます。

学校法人ヒラタ学園 航空事業本部  
〒650-0046  
神戸市中央区神戸空港 8  
Tel : 078-304-5725 FAX: (1516)

確認者使用欄



SPOT No.